

ピアヘルパー資格を持つ学生による 雑談ラウンジを開催しました!

令和4年10月に行われた雑談ラウンジでは、グループの雑談、1対1の雑談に分かれて、参加した方の希望に合わせた雑談が行われました! 参加した学生さんから感想をいただきました!

悩みを聞いてもらってすっきりしました。普段友達とも話さないことを話せて楽しかったです!



同じ学科の先輩と話す機会があまりなかったので楽しかったし、勉強になった。ピアヘルパー以外のお話で、授業のことや、卒論の話などもお聞きできてよかった。また話してみたい!

自分が今取り組んでいることが間違っていないし、今の時期から少しでも編入について始めている2人はすごいし、そのまま継続して欲しいと言われて、すごく気持ちが楽になったしもっとがんばろうって思えました! この雑談ラウンジに参加して本当によかったです! すごく充実していました。

ピアヘルパー資格についての情報はこちら(米短ホームページ内リンク)

→<http://www.yone.ac.jp/career/qualification.html>

今回はピアヘルパー資格を持つ米短大2年生がピアサポーターとなり、進路や卒研についての悩み、資格取得の話などを和やかな雰囲気でお話しかけてくれました。

ピアサポーターとして参加してくれた学生達から感想やメッセージをいただきました!

今回1対1とグループの雑談どちらも体験し、グループの雑談は全員に共通する話題で進めることが難しいと感じました。自分がグループを担当した日は3人での雑談でしたが、全員それぞれ学科が違い、講義や先生の名前を出しても分からないという面で、授業面の話題の難しさを感じました。しかしその違いを活かして他の学科について知ることが出来る場にできたとも思えます。ただやはり、進路の話に関しては編入志望の人は編入試験に合格した人、就職志望の人は就職が決まった人と話せた方がためになるのではないかと思います。ピアサポーターの学生を募集する際にはそのバランスなども調整できたら良さそうなので、来年はもっと参加者が増えることを期待しています!

わたしはある程度進路が決まった上で参加させて頂いたので、進路や方向性に悩む1年生の姿を見て、進路決定前の自分を見ている気になりました。

私がグループの活動に参加した際に、終わってから1年生同士でお互いの活動の情報交換を行っていた姿を見て、「悩みを話す」だけでなく、「新たな出会いの場となる」ことも感じました。

1対1では、逆に相談者自身のペースで進めることが出来ていたと思います。その都度思ったことを共有していた印象があったので、楽しい時間を過ごさせて頂きました。グループ、1対1、それぞれの良さがあります。相談者としても、ピアサポーターとしても、是非参加してほしいです!

